

## 一般社団法人 日本フルードパワー工業会

本 部：〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5-8 号 機械振興会館内  
 TEL. 03 (3433) 5391 FAX. 03 (3434) 3354  
 西日本支部：〒663-8133 兵庫県西宮市上田東町 4-97 甲南電機 (株) 本社内  
 TEL. 0798-40-6600 FAX. 0798-40-6645

### 第 28 回政策委員会の開催

第 28 回政策委員会を 3 月 29 日 (木) 16:00~17:00 まで工業会会議室で開催しました。定刻に事務局より開会を宣し、永久会長の議事進行により会議が進行しました。初めに永久会長から挨拶があり、その後、議事進行に入りました。事務局は配布資料 1 号で平成 29 年度事業報告書 (案) 並びに資料 2 号で収支決算報告書 (案) について以下のような概要説明を行いました。「平成 29 年度の経済状況は内外とも総じて堅調に推移したなかで当業界の出荷額も油圧・18.5%、空気圧・23.2%と、前年比大きな伸びを記録したこと。また、収支については各事業分野で節約に努めたこと。IFPEX2017 も成功裏に終了し

たこと等を説明しました。議長は本件を議場に諮り異議なく承認されました。次に議長は、事務局に会員の移動状況の説明を求め、事務局は配布資料 3 で説明しました。議長は本件を議場に諮り、異議なく承認されました。第 4 号議案はその他であり、配布資料 4 で平成 30 年・年度の需要見通し、さらに最近の出荷動向等について説明しました。

### 主 要 目 次

ISSN. 1345-2371

第 27 回政策委員会開催・・・・・・・・・・	1	技術調査事業・・・・・・・・・・	4
委員会開催・活動状況		広報・PR 事業・・・・・・・・・・	4
需要対策事業・・・・・・・・・・	2	会員ニュース・・・・・・・・・・	5
国際交流事業・・・・・・・・・・	2	工業会ニュース・・・・・・・・・・	5
標準化事業／規格事業・・・・・・・・・・	3	今後の主要行事予定・・・・・・・・・・	5
		統計資料・・・・・・・・・・	8

(一社) 日本フルードパワー工業会  
 URL : <http://www.jfpa.biz/>

委員会開催・活動状況報告  
(詳細については各担当者にご照会下さい)

~~~~~  
需要対策事業  
~~~~~

総需要部会

日 時 3月28日(水) 15:00 ~ 17:00

場 所 機械振興会館 6D-1 会議室

出席者 中間委員以下 13 名

事務局 藤原、唯根

議 事

事務局の司会で会議を進行した。部会長が所要のため欠席したので初めに中間委員から平成30年・年度の各種経済機関が予測した経済予測をベースにした経済動向とそれに基づく当業界のマクロ予測について詳細な説明を受けた。その後、油圧分科会と空気圧分科会に分かれ平成30年・年度の見通しについて需要部門ごとの積み上げ予測について担当別に検討・審議した。その後、両分科会及び委員会の委員によるメールでの意見交換を行い、4月3日に各委員間で調整し予測(案)を決めることとなった。

総需要部会油圧分科会

日 時 3月28日(水) 16:00 ~ 17:00

場 所 機械振興会館 6D-1 会議室

出席者 木元主査以下 6 名

事務局 藤原

議 事

事務局の司会で平成30年・年度の需要動向について各委員から担当業種ごとに積み上げ予測値についての詳細な説明があり、各委員との意見交換を行った。この結果、基本的には今回の積み上げ予測値をベースとするが、一部修正もあるため、担当委員と調整し、事務局へメールで回答願いたい旨お願いした。その後、事務局で整理して平成30年・年度の見通し(案)を作成し、各委員宛に送付することとし、また、今後の委員間の連絡はメールで行うこととし、4月3日に各委員間で調整し予測(案)を決めることとなった。なお、マクロとの乖離が大きいものについては、中間委員に再調整をお願いした。

総需要部会空気圧分科会

日 時 3月28日(水) 16:00 ~ 16:45

場 所 機械振興会館 6D-1 会議室

出席者 高下主査以下 6 名

事務局 唯根

議 事

高下主査の司会で平成30年・年度の需要動向について各委員から担当業種ごとに積み上げ予測値についての詳細な説明があり、各委員との意見交換を行った。この結果、一部の母機業界向けで積み上げ見通しがマクロとの乖離が高いとの指摘があり、検討の結果、担当委員に再調整をお願いした。なお、再調整の結果については、明後日までに事務局宛にメールで回答願いたい旨お願いした。その後、事務局で整理して平成30年・年度(案)を作成し、各位委員宛に送付することとした。また、今後の委員間の連絡はメールで行うこととし、4月3日に各委員間で調整し予測(案)を決めた。なお、マクロとの乖離が大きいものについては、マクロ寄りに再調整をお願いした。

~~~~~  
国際交流事業  
~~~~~

欧州建設事情(INTERMAT)視察団説明会・結団式

日 時 3月29日(木) 14:30~17:00

場 所 機械振興会館 6-61 会議室

出席者 吉田団長以下 14 名

事務局 堀江

議 事

事務局の司会で団員の自己紹介に続いて視察団の旅行企画をしたベストワールド(株)による日程の紹介及び注意事項等について説明があった。その後、事務局から訪問先であるインターマツト 2018 建設機械見本市、ロンドン・オリンピック後の再開発工事現場、JETRO パリ及びロンドン事務所の概要説明と帰国後の報告会・報告書作成の分担等について打合せした。最後に、KYB・吉田団長の乾杯挨拶を始めに団員同士の名刺交換等を行い懇親を深めた。報告会は5月17日(木)東京プリンスホテルの予定。



説明会・結団式風景

~~~~~  
標準化事業／ISO 対策事業  
~~~~~

\* ISO の動き

発行された ISO 規格  
(TC118)

ISO 8573-2 : Compressed air -- Contaminant  
measurement -- Part 2: Oil aerosol content  
(TC131)

ISO 4406 : Hydraulic fluid power -- Fluids --  
Method for coding the level of contamination by  
solid particles

ISO 18237 : Hydraulic fluid power -- Method for  
evaluating water separation performance of  
dehydrators

ISO/TS 17165-2 : Hydraulic fluid power -- Hose  
assemblies -- Part 2: Practices for hydraulic  
hose assemblies

投票に付されている ISO 規格案 (FDIS, DIS)  
(TC131)

ISO/FDIS 6164 : Hydraulic fluid power --  
Four-screw, one-piece square flange  
connections for use at pressures of 42 MPa, DN  
25 to 80

~~~~~  
標準化事業／規格事業  
~~~~~

油空圧シール分科会小委員会

日 時 3月6日(火) 13:30~16:30

場 所 機械振興会館 6-60 会議室

出席者 南主査以下 8 名

事務局 前畑

議 事

JFPS 1003 (油圧シリンダ用パッキンの使用・選定  
指針) の見直しについて討議した。パッキンの使用  
可能温度範囲及び最高使用圧力に関して、シールメ  
ーカ各社の調査結果をまとめた比較表に基づき、  
規格値の検討を行った。今回の検討結果を次回シール  
分科会で報告し、ユーザー (機器メーカー) を含  
めて協議することとした。

次回開催 : 必要に応じ適宜開催

油空圧継手・ホース分科会

日 時 3月14日(水) 13:30~16:30

場 所 機械振興会館 B3-9 会議室

出席者 板井主査以下 8 名

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、投票に掛かっている案件に  
ついて審議した。ISO/DIS 6149-1 は Approval、  
ISO/FDIS 6164 も Approval にて投票することとした。  
ISO/SR 14540 は日本では一般的ではないため  
Abstain、ISO/SR 14541 も日本では一般的ではない  
ため Abstain にて投票することとした。ISO/SR  
9974-1 は Confirm、ISO/SR 9974-2 も Confirm、及び  
ISO/SR 9974-3 も Confirm にて投票することとした。

次いで、ISO 国際会議 (5月: ロンドン、10月:  
フランクフルト) のスケジュールについて情報共有  
した。

次いで、ISO/TS 17165-2 の工業会規格化について、  
各委員で分担した検討結果を審議した。JIS や教育  
資料との整合を取りながら完成させていくこととし  
た。

次いで、ISO 1179-1 (油圧用ポート) の JIS 化に  
ついて討議した。各委員にて市場情報を収集した結  
果、この ISO 規格に沿った製品は一部欧州向け製品  
にあるものの、国内向けや量産品として製造してい  
るメーカーは少なそうである。継手メーカーだけで  
なく、油圧機器メーカー等、規格を使用する側から  
再調査し、JIS 化すべきか否かを検討することとし  
た。

次いで、ポケットブック改訂について討議した。  
継手ホース関係の JIS 等が改訂されているとの指摘  
があった。各委員にて検討し、次回会合時に持ち寄  
り検討することとした。

次回開催 : 5月24日(木)、機械振興会館

油空圧シリンダ分科会

日 時 3月16日(金)、13:30~16:30

場 所 機械振興会館6-64会議室

出席者 榎本主査以下9名

事務局 前畑

議 事

前回議事録の確認後、今後開催予定のISO国際会議(5月:ロンドン、10月:フランクフルト)のスケジュールについて情報共有した。

次いで、JIS原案審議会(2/1)の報告がなされた。対象案件のJIS B 8366-1(油圧・空気圧システム及び機器—シリンダー構成要素及び識別記号—第1部:シリンダ内径及びピストンロッド径並びにこれらの面積比)について委員から指摘があり、修正の上、経済産業省に提出したとの報告があった。

次いで、平成29年度JIS原案作成公募区分Cに登録しているJIS B 8366-3(油圧・空気圧システム及び機器—シリンダー構成要素及び識別記号—第3部:標準ピストンストローク)及びJIS B 8366-4(油圧・空気圧システム及び機器—シリンダー構成要素及び識別記号—第4部:ピストンロッド先端ねじ寸法及び形状)の改正について審議した。各JIS共に前回確認した修正必要箇所について、具体的な原案修正を実施した。

次いで、ポケットブック改訂について討議した。シリンダ分科会で見直しする範囲を確認すると共に、各委員にて次回会合時までに検討し持ち寄ることとした。

次回開催:6月8日(金)、機械振興会館

発行されたJIS

JIS B 8387:油圧—4ポート形モジュラスタック形弁及び4ポート形方向制御弁—締付寸法

JIS B 8366-1:油圧・空気圧システム及び機器—シリンダー構成要素及び識別記号—第1部:シリンダ内径及びピストンロッド径並びにこれらの面積比

JIS B 0125-2:油圧・空気圧システム及び機器—図記号及び回路図—第2部:回路図

JIS B 8396:油圧—シリンダー—往復動用ピストン及びロッドシールのハウジング—寸法及び許容差

~~~~~

技術調査事業

~~~~~

技術委員会空気圧部会第545回特許分科会

日 時 3月23日(金)13:00~17:00

場 所 機械振興会館6-61会議室

出席者 出澤幹事以下6名

事務局 吉田

議 事

前回議事録及び配付資料の確認を行った。公報の検討と無効理由調査については、2件については引き続き過程を観察することとした。1件については異議申立中間報告が提出された。1件については今回で調査を終了することとした。1件については引き続き調査を行うこととした。新規案件が提出され、調査を開始することとした。平成30年度予算及び会議の開催予定(案)について意見調整を行った後、平成29年度の活動内容をまとめた。年度末の幹事及び無効理由調査案件の幹事の担当について確認した。甲南電機殿より委員の交代の連絡があった。アズビルTACO殿、クロダニューマティクス殿より来年度の参加を見送りたいとの連絡があった。

次回開催:4月20日(金)機振会館6-64会議室

~~~~~

広報・PR事業

~~~~~

第120回編集委員会WG

日時 3月13日(火)14:00~17:00

場所 機振会館6-60会議室

出席者 宮主査以下8名

事務局 大橋

議 事

1. VOL32,N01(新年号)発行報告

新年号は940部印刷、1月25日の週に発送。約400か所。前付広告を除き全72頁。

2. VOL32,N02(春号)進捗

現在各記事校了段階で、4/15発行予定で順調に進んでいる。記事本文73頁の見込み。

3. VOL.32年間企画状況と記事提案

夏号の記事はすべて寄稿依頼済み。秋号もほぼ埋まっている。両号の巻頭言は5月の総会開催以降副会長にお願いする。休命中だった「日本留学生の声」をこの2号で復活する。

各委員の記事提案報告後、事務局から来年からのVOL.32準備として、連載記事「技術講座」「ミニ知識」「ずいひつ」のテーマ及び執筆候補者、「次世代フルードパワー」の執筆候補者の提案を依頼した。

3. 機関誌のあり方検討

前回に引き続き、宮主査作成の資料を基に本年度

の総括を行い、来年度に向けた記事テーマ、Web上での主要記事の開示方法などを審議した。また、次回以降、著作権及び引用に関する記述を含めて執筆要領書の更新を検討することとした。

送付先については、工業系の大学と高専計8校の図書館への寄贈が決まり図書館が32か所となったことを報告した。

次回開催：

- ・第94回編集4月23日(月)機振会館6-61
- ・第121回編集委員会WG 6月前半を予定

~~~~~  
会員ニュース

~~~~~  
☆社長交代  
(正会員)

アズビルTACO(株)から社長の交代の連絡がありましたのでお知らせします。

平成30年3月31日付

アズビルTACO

代表取締役社長 風戸裕彦

~~~~~  
工業会ニュース

~~~~~  
☆平成30年3月より下記の会社が賛助会員として入会されました。よろしく願いいたします。

(賛助会員)

サンテスト 株式会社

代表取締役社長 京和泉 宏三 殿

本社

〒554-8691

大阪府大阪市此花区島屋4-2-51

TEL：06-6465-5561

FAX：06-6465-5921

URL：<http://www.santest.co.jp>

創立 1954年1月

資本金 3,020万円

(賛助会員)

株式会社 東和製作所

代表取締役社長 板津 英仁 殿

本社

〒505-0022

岐阜県美濃加茂市合町4-5-2

TEL：0574-25-3828

FAX：0574-27-1021

URL：<http://towa-gifu.co.jp>

創立 1958年11月

資本金 5,200万円

~~~~~  
今後の主要行事予定

~~~~~  
\*平成30年

☆4月20日(金)第83回理事会及び懇親会

(時間) 15:30~16:50

(場所) ザ・プリンスさくらタワー  
高輪

2F「コンファレンスフロア」

☆5月17日(木)平成30年度(第19回)定時総会

(時間) 15:30~16:50

(場所) 東京プリンスホテル芝公園  
サンフラワーホール

同懇親会場

(時間) 17:00~18:30

(場所) 東京プリンスホテル  
マグノリアホール

☆5月18日(金)第56回JFPA懇親ゴルフ会

(場所) 程ヶ谷ゴルフ倶楽部スタート

OUT 3組

IN 3組

☆11月1日(木)~6日(火)JIMTOF2018

(場所) 東京ビックサイト

~~~~~  
3月に開催された当会各委員会に出席された皆様は以下の通りです。(敬称略)

~~~~~  
第28回政策委員会

開催日 3月29日(木)

出席者

会長 永久 秀治(油研工業)

副会長 臼井 政夫(KYB)

〃 十万 幹雄(神威産業)

〃 宮内 壽一(甲南電機)

〃 北畠 多門(SMC)

監事 松井 正彦(マツイ)

〃 古川 清二 (税理士法人ピラント)

〃 尾谷有里奈 (ベストワールド)

(需要対策事業)

総需要委員会

開催日 3月28日(水)

出席者

委員 中間正道 (中間行政法務事務所)

油圧機器分科会

開催日 3月28日(水)

出席者

主査 木元隆之 (KYB)

委員 佐々木毅 (イトン)

〃 水 悟史 (川崎重工業)

〃 山脇研郎 (住友精密工業)

〃 岡本智行 (ダイキン工業)

〃 中島一成 (TAIYO)

〃 田中久也 (東京計器)

空気圧機器分科会

開催日 3月28日(水)

出席者

主査 高下 修 (SMC)

委員 大朝栄一 (甲南電機)

〃 垣本幸伸 (コガネイ)

〃 山田賢一 (CKD)

〃 三宮光博 (CKD)

〃 加藤 剛 (豊和工業)

(国際交流事業)

欧州建設事情 (INTERMAT) 視察団説明会・結団式

開催日 3月29日(木)

出席者

団長 吉田 説与 (KYB)

副団長 高山 稔 (神威産業)

団員 亀田 幸則 (KYB)

〃 河村 茂樹 (神威産業)

〃 藤井 智幸 (川崎重工業)

〃 山口 貴弘 (川崎重工業)

〃 川本 晃 (マツイ)

〃 浅香 紀之 (マツイ)

〃 山倉 理宏 (TOHTO)

〃 篠崎 慎 (TOHTO)

〃 宮川 弘 (イハラサイエンス)

〃 富山 俊作 (フジサンケイビジネスアイ)

〃 藤谷 秀次 (日本フルト<sup>®</sup>パワーステム学会)

旅行社 尾山 卓 (ベストワールド)

(標準化事業/規格事業)

油空圧シール分科会小委員会

開催日 3月6日(火)

出席者

主査 南暢 (日本バルカー工業)

委員 宮本博夫 (NOK)

〃 中尾雅司 (NOK)

〃 寺島剛資 (エア・ウォーター・マツハ)

〃 但木郁夫 (荒井製作所)

〃 太田正貴 (阪上製作所)

〃 高牟礼辰雄 (JFPA)

アドバイザー 千葉誠 (JFPA)

油空圧継手・ホース分科会

開催日 3月14日(水)

出席者

主査 板井淳一 (横浜ゴム)

委員 岩崎宏文 (イハラサイエンス)

〃 緒方征嗣 (日東工器)

〃 小島研二 (日本ホース金具工業会)

〃 小島博 (十川ゴム)

〃 横岡慎吾 (ブリヂストン)

〃 金城良 (東京計器)

アドバイザー 千葉誠 (JFPA)

油空圧シリンダ分科会

開催日 3月16日(金)

出席者

主査 檜本晴夫 (甲南電機)

委員 吉田泰裕 (CKD)

〃 谷口長 (SMC)

〃 東川智信 (TAIYO)

〃 河野喜之 (甲南電機)

〃 赤松直人 (甲南電機)

〃 渡部文雄 (日本シリンダ共同事業)

〃 東中竜一 (豊和工業)

アドバイザー 千葉誠 (JFPA)

(技術調査事業)

技術委員会空気圧部会

第545回特許分科会

開催日 3月23日(金)

出席者

幹事 出澤 大 (クロダニューマティクス)

委員 井野雅康 (SMC)

- 〃 赤松直人 (甲南電機)
- 〃 河野喜之 (甲南電機)
- 〃 今野英俊 (コガネイ)
- 〃 細田一也 (CKD)

(編集委員会)

第 120 回編集委員会 WG

開催日 3月13日 (火)

出席者

主 査 宮 能治 (KYB)

副委員長 水野純一 (CKD)

委 員 浦井隆宏 (ボッシュ・レックスロス)

〃 神戸孝典 (甲南電機)

〃 小辻一雄 (コガネイ)

〃 永井茂和 (SMC)

〃 東川智信 (TAIYO)

〃 松島嘉則 (阪上製作所)

(振興対策事業)

産機・建機合同部会

日 時 3月6日 (火)

出席者

部会長 寺田 稔 (ダイキン工業)

委 員 松井基幸 (島津製作所)

〃 脇村良二 (ボッシュ・レックスロス)

〃 堀 讓二 (油研工業)

~~~~~  
 月間行事概要  
 ~~~~~

<3月>

6日 (火)

- ・標準化 (委) シール分科会小委員会
- ・振興対策 建機・産機合同部会

13日 (火)

- ・編集 (委) 第 120 回編集委員会 WG

14日 (水)

- ・標準化 (委) 継手・ホース分科会

16日 (金)

- ・標準化 (委) 油空圧シリンダ分科会

23日 (金)

- ・技術 (委) 空気圧部会第 545 回特許分科会

28日 (水)

- ・振興対策 総需要委員会
- 油圧機器分科会
- 空気圧機器分科会

29日 (木)

- ・第 27 回政策委員会
- ・国際 (委) インターマット展示会視察団結団式

---

☆経済産業省ホームページ

経済産業省の HP では①政策②申請・届出③統計④政策提言⑤情報公開のリンク等から必要な情報が得られます。

<http://www.meti.go.jp/>

☆中小企業庁ホームページ

中小企業庁 HP でも中小企業向け施策に関する多くの情報が得られます。

<http://www.chusho.meti.go.jp/>

---